



東小だより

やさしく かしこく たくましい 東っ子 (文責 竹市 富夫)

第1号

桐生市立東小学校

令和6年4月8日

(文責 竹市 富夫)

地域の宝である東っ子

世界に向けて輝け！(「東小素ことば」より)

校長 竹市 富夫

令和6年度も素晴らしい伝統のある東小学校でお世話になる、校長2年目の竹市 富夫(たけいちとみお)と申します。昨年度は創立150周年を迎え、たくさんの周年行事を実施し子どもたちと節目の年を祝うことができました。昨年も書きましたが、この東小は今から36年前の昭和63年4月に、「教師の道」を歩み出した思い出の学校であり、私を成長させてくれた学校です。

本校は、保護者や地域の皆様のご協力をいただきながら、教育活動が続いている学校であります。このご縁を大切に、信頼の絆づくりに励んで参りたいと思います。そして、子ども達にとって楽しい学校生活を送れるよう全職員で力を合わせてがんばって参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



本日は、新任式、始業式、入学式を実施しました。新しい一年生(23名)と1名の転入生も加わり、全校児童174名、8学級、教職員30名で、希望に満ちた令和6年度がスタートしました。新担任のもと、元気な笑顔が教室や校庭に広がっています。この「出会い」を大切に、さらなる健やかな成長を目指していきます。

これからの時代は、ますますめまぐるしく変化をとげ、答えが一つではなく様々な方と関わり合いながら協働して生きていくことが求められています。そのような時代に、自ら主体的に考え、判断し、行動できる大人になれるよう、しっかりとした力をつけていきたいと思います。今年度も保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



教職員の異動についてお知らせします。

人事異動により、8人の教職員が退職・転出し、新たに7人が転入しました。次ページ(職員紹介)も割愛します。